

「平成28年(2016年)熊本地震」

第12回政府現地対策本部会議
第15回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 4月22日の天気の見通しについて
- 3 被害の状況等
- 4 県等の対応状況
- 5 現地対策本部長の御指示
- 6 災害対策本部長の指示
- 7 その他

4月21日(木) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第12回政府現地対策本部会議
第15回熊本県災害対策本部会議

合同会議資料

1 地震の状況(気象庁発表)

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
H28.4.21	8	20	6	1	0	0	0	0	0	35	761

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 4月22日の天気の見通しについて

- ・ 現在、土砂災害警戒情報発表地域あり
- ・ 14時現在、降り始め(午前3時)からの雨量は、阿蘇乙姫で85ミリ
- ・ 本日、夜のはじめ頃まで土砂災害に警戒
- ・ 22日は、昼前から晴れる予報

3 被害の状況等

平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る被害状況等について（第 15 報）
被害状況（本日 13:30 現在 市町村からの聞き取りによる）

（1）人的被害

①警察が検視により確認している死者数 48 名

②震災後における身体的負担による疾病
により死亡したと思われる死者数 10 名

合 計 58 名

	死者数	①	②
熊本市	11	4	7
阿蘇市	1	0	1
南阿蘇村	14	14	0
西原村	5	5	0
御船町	2	1	1
嘉島町	3	3	0
益城町	21	20	1
八代市	1	1	0
合計	58	48	10

（2）住家被害状況

別添被害状況報告のとおり

（3）避難指示等の発令状況

別添のとおり

4 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部(自動)設置
- ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
- ・ 4月14日(木) 22時42分 緊急消防援助隊応援要請
- ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月21日(木) 16時30分 第12回政府現地対策本部会議・
第15回災害対策本部合同会議開催

(2) 関係機関の活動状況(4月21日13時30分現在)

- ・ 県外緊急消防援助隊 440隊 約1,500名
- ・ 自衛隊 人員約23,800名、航空機137機(陸海空)

【21日の活動実績】

給水 140箇所 569t(累計2,674t)、給食 48箇所 61,150食(累計612,400食)
 入浴 15箇所 3,930人(累積約12,100人)、道路啓開約2km(累計12km)
 物資輸送継続中、医療支援(8箇所)・病院間搬送支援継続中

- ・ 県内警察 人員約2,200名
- ・ 県外警察 人員約 650名
- ・ 海上保安庁 巡視船7隻、海保巡視艇4隻、ヘリ2機
- ・ 日赤救護班 12個班
- ・ DMAT(災害派遣医療チーム) 107チーム

(3) 各機関の救助・救出実績状況(4月21日14時現在)

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊(陸上)	80	4月17日時点
消防：緊急消防援助隊(航空)	35	
警察	158	
海上保安庁	3	
自衛隊(災害統合任務部隊)	1,337	4月21日0時時点
合計	1,613	

(4) 他機関からの支援実績状況 (4月21日14時現在)

人的支援 (職員派遣等)

他機関名	職員数	備考
○九州		
福岡県	1	
大分県	3	
佐賀県	2	
長崎県	1	
宮崎県	2	
鹿児島県	3	
○九州外		
宮城県	4	
福島県	3	
東京都	9	
静岡県	9	
○関西広域連合		
京都府	3	
兵庫県	1	
奈良県	1	
○全国知事会		
本部	2	
新潟県	3	
福井県	3	
京都府	2	
合計	52	

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 21 13:30現在）
 平成28年4月14日発生地震 1/3

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計		
人的被害	死者	11																				
	行方不明者																					
	重傷者	184		7		7											1	3			4	
	軽傷者	730	5	27	4	36		5	1	3			9	1	1	19	5	9	15		46	
住家被害	全壊	棟	29	44	1		45		4	1			5			3		4			7	
		世帯							4	1			5									
		人								1			1									
	半壊	棟	29	34	6	2	42		3	4				7			12		2	25		39
		世帯							3	4				7								
		人								11				11								
	床上浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
	床下浸水	棟																				
		世帯																				
		人																				
一部破損	棟	224	50	330		380		7	140				147					3	1,082		1,085	
	世帯							7					7									
	人																					
非住	公共建物	48	1			1			5	4			9					1	5		6	
	その他							5	6		2		13			4	3		155		162	
り世帯	災害数							5				5										
り	災害者数							12				12										
災部	害設置	策日	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6			4/16	4/14	4/14	4/14		4	
		本時	21:26	21:26	21:26		1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40				1:25	22:15	21:30	22:15			
災部	害解散	策日					4/18				4/17	4/17	3									
		本時					9:00				17:00	15:30										
消出	防動	職人数						50	6			調査中	56	50	50	調査中	調査中	調査中	調査中			
		延人数						800	222	220		調査中	1,242	800	800	調査中	320	調査中	調査中		320	

※行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害による避難等で、所在が不明になっている者についても含まれている可能性が、

※熊本市は4月20日の午前9時時点の報告を計上。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 21 13:30現在）
平成28年4月14日発生地震 2/3

町村名			阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計
人的被害	死者	人	1					14	5	20	2	3	21			26	1		1				
	行方不明者	人						2		2													
	重傷者	人		1				多数	58	1	4		6	1		11	3		3				
	軽傷者	人	30	2	5	2		多数		39	10		3	1		14	7	3	10				
住家被害	全壊	棟				1	1		344	346	15	15	1,026	1	2	1,059	調査中	4	4				
		世帯				1	1	400~500棟		2							調査中						
		人	約75棟			不明	3			3							調査中						
	半壊	棟				3			1,087	1,090	17	5		100	39	161	調査中	9	9				
		世帯				3				3							調査中						
		人				不明											調査中						
	床上浸水	棟																調査中					
		世帯																調査中					
		人																調査中					
	床下浸水	棟																調査中					
世帯																	調査中						
人																	調査中						
一部破損	棟	調査中	2	多数		多数	多数	多数	2					9	9	87	134	221					
	世帯			調査中												87		87					
非住	公共建物	棟	調査中	1	調査中		多数	調査中	1									3	3				
	その他	棟	1		調査中				1								18	17	35				
り	世帯	災害数																					
り	人	災害者数																					
災部	害設	策日	本時	4/14	4/14	4/16	4/16	4/14	4/14	7	4/14	4/14	4/14	4/14	4/14	5	4/14	4/14	2	4/16	4/16	2	
			21:45	21:30	1:25	1:40	21:45	21:45	21:45		21:26	22:00	23:00	22:30	21:40		21:50	22:22		2:00	2:30		
災部	害解	策日	本時																	4/17	4/17	2	
																				12:00	9:00		
消出	防動	職延	員数														調査中			2		2	
							65				65							2,115		2,115		200	

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ） H28. 4. 21 13:30現在）
 平成28年4月14日発生の地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計	
人的被害	死者	人															58	
	行方不明者	人															2	
	重傷者	人															210	
	軽傷者	人															885	
住家被害	全壊	棟															1,495	
		世帯															7	
		人															4	
	半壊	棟																1,377
		世帯																10
	床上浸水	棟																11
		世帯																
	床下浸水	棟																
		世帯																
	一部破損	棟												31	72		103	2,171
世帯													31	72		103	197	
人																		
非住	公共建物	棟															68	
	その他	棟															211	
り世帯	災害数	世帯															5	
り	災者数	人															12	
災部	害設	対置	策日	本時									4/21	4/16		2	28	
災部	害解	対散	策日	本時													5	
消出	防動	職延	人員数														108	
消出	防動	延団	人数										120	300		420	5,162	

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,172人

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で9,990件程度

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.4.21 13:30現在

	市町村名	避難所数	避難者数	備考
1	熊本市	255	52,883	
2	宇土市	14	1,211	
3	宇城市	20	3,827	
4	美里町	5	273	
5	御船町	25	2,476	
6	嘉島町	14	1,908	
7	益城町	11	7,346	
8	甲佐町	11	461	
9	山都町	8	190	
10	菊池市	16	99	
11	合志市	11	575	
12	大津町	18	1,528	
13	菊陽町	14	2,318	
14	荒尾市	3	10	
15	玉名市	4	74	
16	玉東町	5	8	
17	和水町	2	0	
18	南関町	1	1	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	76	
21	阿蘇市	44	6,274	
22	南小国町	5	396	
23	小国町	6	457	
24	産山村	5	38	
25	高森町	8	187	
26	南阿蘇村	8	1,358	
27	西原村	6	1,407	
28	八代市	60	3,482	
29	氷川町	5	329	
30	水俣市	2	9	
31	芦北町	20	82	
32	津奈木町	3	0	
33	人吉市	3	13	
34	錦町	1	2	
35	あさぎり町	1	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	1	2	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	5	9	
43	上天草市	6	189	
44	天草市	17	15	
45	葦北町	1	0	
	計	650	89,513	

市町村 避難勧告・避難指示 発令状況

H28.4.21 15:00現在

市町村	発令地区	対象世帯数	対象人数
熊本市中央区	【避難勧告】 古京町2番(西区人数含む) 【避難準備】 山沿いの地域	11	30
熊本市東区	【避難勧告】 下南部1丁目 【避難準備】 山沿いの地域	36	90
熊本市西区	【避難勧告】 上熊本2丁目1番の一部 【避難準備】 山沿いの地域		
熊本市南区	【避難準備】 山沿いの地域		
熊本市北区	【避難指示】 龍田陣内2丁目5番、6番の一部、16番～20番、22番 【避難勧告】 龍田陣内2丁目38番地及び39番地 【避難準備】 山沿いの地域		
宇土市	【避難指示】 花園台町の一部(77世帯114人) 【避難勧告】 宇土地区・走湯地区除く市内全域	8,928	21,713
宇城市	【避難指示】 松橋町内田地区、大野地区、竹崎地区、曲野南地区、不知火町亀尾地区(60世帯、154名) 【避難勧告】 危険地区	9,500	24,500
下益城郡美里町	【避難勧告】 下中郡・下坂貫地区		
荒尾市			
玉名市			
玉名郡玉東町			
玉名郡南関町			
玉名郡長洲町			
玉名郡和水町	【避難準備】 全域	3,892	10,647
菊池市	【避難勧告】 土砂災害(特別)警戒区域等	700	2,000
合志市		22,948	60,008
菊池郡大津町	【避難勧告】 上大津、内牧、吹田、外牧、大林、瀬田、真木、錦野、鳥子川	979	2,455
菊池郡菊陽町	【避難勧告】 戸次区	76	209
山鹿市			
阿蘇市	【避難指示】 西小園区、湯浦区、西湯浦区、南宮原区、車帰区、内牧5区、折戸区、宇土区、狩尾1区、狩尾2区、狩尾3区、跡ヶ瀬区、的石区 【避難勧告】 古城1区、古城2区、古城3の1区、古城3の2区、古城4区、古城5の1区、古城5の2区、古城6区、古城7区、片隅区	2,124	5,400
阿蘇郡南小国町	【避難勧告】 全域	1,772	4,271
阿蘇郡小国町	【避難勧告】 全域	3,083	7,477
阿蘇郡産山村	【避難勧告】 全域	627	1,584
阿蘇郡高森町	【避難勧告】 全域	2,866	6,743
阿蘇郡西原村	【避難指示】 鳥子地区全域、上布田地区、下布田地区、新屋敷地区、畑地区、風当地区、袴野地区、出口地区、日向地区、多々良地区、宮山地区、星田地区	525	1,573
阿蘇郡南阿蘇村	【避難指示】 長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、中松二区、乙ヶ瀬区、東急分譲地、立野駅区、沢津野区	1,629	3,900
上益城郡御船町	【避難勧告】 全域	7,133	17,681
上益城郡嘉島町			
上益城郡益城町	【避難指示】 赤井五楽地区、赤井木崎地区 【避難勧告】 全域	12,000	34,000
上益城郡甲佐町	【避難指示】 堂ノ原地区(2世帯5人) 【避難勧告】 全域	4,301	11,033
上益城郡山都町		6,640	16,007
八代市	【避難指示】 大島町(3世帯12人) 【避難勧告】 危険地区		
八代郡氷川町			
水俣市			
葦北郡芦北町			
葦北郡津奈木町			

市町村	発令地区	対象 世帯数	対象 人数
人吉市			
球磨郡錦町			
球磨郡多良木町			
球磨郡湯前町			
球磨郡水上村			
球磨郡相良村			
球磨郡五木村			
球磨郡山江村			
球磨郡球磨村			
球磨郡あさぎり町			
上天草市	【避難勧告】 全域	10,000	22,000
天草市	【避難勧告】 本渡地区、新和地区	17,517	41,125
天草郡苓北町			
計		117,287	294,446

被災市町村等への人的支援状況

平成28年4月21日
総務部・健康福祉部

1. 県職員による情報収集員の派遣

	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町	大津町	熊本市	高森町	
現在派遣者数	0	0	2	1	4	0	0	3	0	0	1	
派遣者数累計	13	2	13	6	17	2	2	28	2	4	6	
	美里町	甲佐町	山都町	菊池市	合志市	菊陽町	山鹿市	玉東町	玉名市	八代市	氷川町	計
現在派遣者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
派遣者数累計	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	116

2. 他自治体からの職員派遣

	熊本市	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	計
現在派遣者数	21	32	17	84	24	47	22	8	68	12	31	7	10	383
派遣者数累計	137	103	34	191	52	102	68	22	119	12	31	7	10	888
主な派遣元団体	別紙参照	長崎県	鹿児島県	長崎県、宮崎県	佐賀県	大分県	山口県	静岡県、福島県	福岡県、関西広域	関西広域	長崎県	福岡県	鹿児島県	
※ 熊本市については、政令市会が派遣を検討中。														
※ 「熊本市」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。全国知事会等から別途派遣あり。														

3. 保健師の派遣

所管保健所	熊本市	宇 城			御 船					
市町村名	熊本市	宇土市	宇城市	美里町	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	
現在派遣者数	熊本市で 対応	6	3	3	3	3	27	3	3	
派遣者数累計		15	12	12	12	12	60	9	6	
所管保健所	菊 池		阿 蘇						計	
市町村名	大津町	菊陽町	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	3	4	9	2	0	0	0	7	12	88
派遣者数累計	15	16	30	2	0	0	0	19	30	250

【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員による情報収集員	11	116
他自治体からの職員派遣	383	888
保健師	88	250
総 計	482	1,254

熊本県内への職員派遣の状況

九州・山口9県被災地支援対策本部（事務局：大分県）

平成28年4月21日 9:00現在

派遣先	派遣元	本日派遣する人員数（＝現地で用務に従事する実人数）							延べ派遣人数 （人・日）	翌日予定 （実人数）
		被害状況把握	行政窓口	避難所運営	物資仕分け	被災者ケア	その他	合計		
熊本県	福岡県						3人	3人	6人・日	3人
	佐賀県						2人	2人	10人・日	1人
	大分県						3人	3人	19人・日	3人
	鹿児島県	2人			3人		1人	6人	21人・日	6人
	沖縄県							人		調整中
	関西広域連合						7人	7人	81人・日	7人
	計	2人	人	人	3人	人	16人	21人	137人・日	20人
宇土市	長崎県			20人			10人	30人	99人・日	30人
	長崎県内市町村						2人	2人	4人・日	2人
	長崎県 計	人	人	20人	人	人	12人	32人	103人・日	32人
	沖縄県							人		調整中
	沖縄県内市町村							人		
	沖縄県 計	人	人	人	人	人	人	人	人・日	人
宇城市	鹿児島県			4人				4人	8人・日	4人
	鹿児島県内市町村			13人				13人	26人・日	13人
	鹿児島県 計	人	人	17人	人	人	人	17人	34人・日	17人
阿蘇市	長崎県			16人			4人	20人	44人・日	16人
	長崎県内市町村			14人				14人	28人・日	14人
	長崎県 計	人	人	30人	人	人	4人	34人	72人・日	30人
	宮崎県				50人			50人	119人・日	50人
	宮崎県内市町村							人		
	宮崎県 計	人	人	人	50人	人	人	50人	119人・日	50人
西原村	佐賀県			22人			2人	24人	52人・日	24人
	佐賀県内市町村							人		
	佐賀県 計	人	人	22人		人	2人	24人	52人・日	24人
南阿蘇村	大分県			15人			15人	30人	65人・日	30人
	大分県内市町村			10人			2人	12人	32人・日	12人
	大分県 計	人	人	25人	人	人	17人	42人	97人・日	42人
	全国知事会			5人				5人	5人・日	5人
御船町	山口県			22人				22人	68人・日	22人
	山口県内市町村							人		
	山口県 計			22人				22人	68人・日	22人
嘉島町	福島県						3人	3人	10人・日	5人
	福島県内市町村							人		
	福島県 計	人	人	人	人	人	3人	3人	10人・日	5人
	静岡県	4人						4人	10人・日	5人
	静岡県内市町村		1人					1人	2人・日	1人
	静岡県 計	4人	1人	人	人	人	人	5人	12人・日	6人
益城町	福岡県			25人				25人	53人・日	20人
	福岡県内市町村							人		
	福岡県 計	人	人	25人	人	人	人	25人	53人・日	20人
	関西広域連合			8人		7人	28人	43人	66人・日	43人
大津町	関西広域連合						12人	12人	12人・日	12人
菊池市	長崎県			11人				11人	11人・日	11人
	長崎県内市町村			20人				20人	20人・日	20人
	長崎県 計	人	人	31人	人	人	人	31人	31人・日	31人
菊陽町	福岡県	2人					1人	3人	3人・日	3人
	福岡県内市町村							人		
	福岡県 計	2人	人	人	人	人	1人	3人	3人・日	3人
	関西広域連合						4人	4人	4人・日	4人
南小国町	大分県							人		要請待ち
	大分県内市町村							人		
	大分県 計	人	人	人	人	人	人	人	人・日	人
高森町	大分県							人		調整中
	大分県内市町村							人		
	大分県 計	人	人	人	人	人	人	人	人・日	人
甲佐町	鹿児島県		5人	2人			1人	8人	8人・日	8人
	鹿児島県内市町村						2人	2人	2人・日	2人
	鹿児島県 計	人	5人	2人	人	人	3人	10人	10人・日	10人
山都町	宮崎県							人		1人
	宮崎県内市町村							人		10人
	宮崎県 計	人	人	人	人	人	人	人	人・日	11人
合計								383人	888人・日	387人

※ 省庁や全国知事会等が調整して派遣する技術職等は含まない。

平成28年4月21日(木) 15時00分現在

総務部私学振興課

私立高校（熊本市内）における県民受入れについて

学校名	備考
熊本信愛女学院高等学校	4月22日(金) 10:00 受入終了
慶誠高等学校	4月30日(土) 15:00 受入終了
ルーテル学院高等学校	
熊本国府高等学校	
文徳高等学校	
熊本学園大学付属高等学校	
鎮西学園(真和高等学校)	4月23日(土) 18:00 受入終了
九州学院高等学校	4月22日(金) 早朝 受入終了

※ 熊本市から供給された各校にある水、食料、毛布等は限られていますので、できる限り各自ご持参の上、来校いただければ幸いです。

※ 駐車場の確保が難しいため、徒歩、自転車でご来校ください。

※ 一部の学校においては、授業再開に向けた諸準備のため、受入を縮小させていただきます。近隣の避難所をご案内させていただきますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

平成28年4月21日
7時00分現在

平成28年（2016年）熊本地震における消防活動実施状況

1 災害対応体制

(1) 県内応援隊 なし（管内対応に専念）

(2) 緊急消防援助隊（陸上） 約420隊 約1,400名

※九州（熊本県、大分県を除く全県）、島根県、鳥取県、山口県、高知県、
大阪府、兵庫県、京都府

(3) 緊急消防援助隊（航空） 12隊 約70名

※福岡市（2隊）、高知県、宮崎県、鹿児島県、鳥取県、長崎県、島根県、
山口県、大阪市、京都市、神戸市

(4) 指揮支援隊 5隊 約30名

※福岡市（2隊）、北九州市、大阪市、神戸市

(5) 合計 約440隊 約1,500名

交通機関運行状況等

4月21日(木) 15:00現在 交通政策課

_____下線が前回資料から変更したもの

【鉄道関係】

①運転見合わせ

- JR九州（九州新幹線：博多～新水俣、豊肥本線：肥後大津～豊後竹田、三角線：全線、肥薩線：全線）
- 南阿蘇鉄道

②通常運行

- JR九州（九州新幹線：新水俣～鹿児島中央、鹿児島本線：全線（熊本～八代が運転再開）、豊肥本線：熊本～肥後大津）※いずれも本数を減らして運転
- 肥薩おれんじ鉄道
- くま川鉄道
- 熊本市電
- 熊本電気鉄道（上熊本～北熊本間のみ運休）

③被害情報

- JR九州
 - ・九州新幹線：回送中車両の脱線、線路設備、駅舎の損傷多数（脱線車両の復旧のほか、被害のあった設備等について調査・復旧中）
 - ・豊肥本線赤水駅の脱線車両について、踏切道からの移動終了
 - ・豊肥本線立野～赤水間にて線路災害（土砂流入）発生
- 南阿蘇鉄道
 - ・土砂崩れで線路が埋まっている箇所が複数箇所
- 熊本電気鉄道
 - ・北熊本駅ほか3駅でプラットフォームが損傷

【航空機関係】

①阿蘇くまもと空港

4/21の運航計画（48便）

- 熊本⇄羽田便：20便、○熊本⇄成田線：2便、○熊本⇄伊丹便：14便、
- 熊本⇄中部便：4便、○熊本⇄小牧便：4便、○熊本⇄沖縄便：2便、
- 熊本⇄天草便：2便

※なお、悪天候により一部の便に欠航が発生している。

②天草エアライン 通常運航（全10便）

- 天草～福岡便：3往復6便、○天草～熊本便：1往復2便、
- 熊本～伊丹便：1往復2便

※以下の空港アクセスも運航を開始

- ・空港リムジンバス
- ・空港ライナー
- ・すーぱーばんぺいゆ号（一部運行見合わせ）
- ・空港タクシー

【バス関係】

①運転見合わせ

高速バス（熊本～福岡間のみ運転再開（減便・迂回運行））

②通常運行

- 熊本電鉄バス
- 九州産交グループ（一部運行見合わせ）
- 都市バス（一部運行見合わせ）
- 熊本バス（一部運行見合わせ）

【フェリー関係】

①運転見合わせ

- 九商フェリー（熊本港～島原港）：4/22 から運航再開予定
- 熊本フェリー（熊本港～島原港）：4/22 から運航再開予定

②通常運航

- 有明フェリー
- 島鉄フェリー
- 三和フェリー

保健所	事業者	状況	断水戸数	
有明	玉名市	濁水による断水(濁度解消のため、ろ過機設置中)、一部地区は飲用不可として給水中、残りの地区は本日(4/21)試験通水開始。公民館に給水所を設置。	106	
菊池	菊池市	3か所の水源池の原水に濁りが確認されたため取水停止中、一部地区で断水(濁度解消待ち)、漏水箇所も判明し、補修工事中。給水車対応中	59	
	大津菊陽水道企業団	配水池の水位低下(原因調査中)、水源の消滅により断水(一部地区は濁度解消により断水解除)。給水タンク設置中。	350	
	合志市	全域で断水解除、一部で濁水あり(水質検査中)。給水車(自衛隊他)、ペットボトル配布及び給水ポイント設置で対応。		
阿蘇	阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水、4/20大分市の漏水調査技術者が現地入り、4/22材料到着以後に仮設設営し、通水しながら漏水調査を実施予定。給水車対応中(自衛隊)。	4,600	
	南小国町	水源池の濁り(濁度解消待ち)、役場等に給水所を設置。		
	小国町	水源池被災、配水池水位低下及び濁水による断水。現在配水池の水位を復旧中、今後漏水箇所調査予定。給水車対応中(延岡市、大分県下郷町農協、町所有)	177	
	産山村	破損した送水管の修繕工事完了により断水解除。		
	高森町	停電による断水(電源車手配中)、送水管パッキンは修繕済み。給水車対応(自衛隊)	1,585	
	南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。給水車用の取水水源が枯渇気味。新たな取水水源確保し、現在発電機等手配中。	1,461	
西原村	地下水原水由来の濁水と推定、余震による新たな被害判明。現在、濁り解消後の速やかな給水のため、業者による電気復旧、給水管の破損修繕の対応中。給水車対応中(自衛隊)	2,500		
御船	御船町	10地区で断水(漏水箇所調査・補修中)、給水車対応中(自衛隊、長与町、薩摩川内市、肝付町、松江市、出雲市)	4,510	
	益城町	濁水による断水、漏水調査・補修中。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、川棚市、いちき串木野市)	10,000	
	甲佐町	漏水により配水池水位が低下し、一部地域が断水、漏水調査・補修中。給水車対応中(自衛隊、富士宮市、唐津市、長島町)	335	
	山都町	送水管及び配水管破損及び配水池濁水、飲用不可による断水。送水管補修完了、一部は依然断水中。給水車(自衛隊)及び給水タンク対応中。 日量5万リットルの浄水装置(水資源機構)を設置し、4/21午後4時から給水支援を開始予定。	390	
宇城	宇土市	配水管漏水(20件以上)、給水管漏水(30件以上)による断水、給水車対応中(自衛隊)。給水管の修理をするも、新たな漏水箇所が見つかった。完全断水ではない(配水池の水位を確認しながら通水している)。	8,800	
	宇城市	松橋町(7,960戸)及び小川町(3,159戸)の全域で計画断水、豊野町の一部(96戸)で断水。4/20鹿児島市及び始良市から技術者が到着、今後漏水調査に着手。自衛隊給水車対応中。	11,215	
	美里町	地下水汚濁及び原水槽破損による濁水、飲料不可で通水中(断水は解除)。給水タンク対応中。		
天草	上天草市	送水管からの漏水。通水しながら漏水調査・補修中		
熊本市		漏水調査・補修中 漏水箇所特定のため、全体(約326,000戸)の約99.7%にあたる約325,000戸に試験給水中。通水しているところもあるが、新たな漏水も発覚している状況。	1,000	
			断水戸数合計	約47,100

海上保安部が熊本港、三角港、八代港において給水支援活動実施中

地震後の廃棄物の処理状況について

H28. 4. 21 環境生活部循環社会推進課 (14:00 現在)

1 一般廃棄物に関する対応状況

(1) 一般廃棄物処理施設 (市町村又は一部事務組合が管理)

- 県内 73 施設 (92 設備) *のうち、現在、被災している施設は、8 施設 (12 設備)。
昨日から、3 施設 (4 設備) 復旧。

* 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場 : 25 施設
 ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設 : 2 施設 ・ し尿処理場 : 21 施設

- 施設の被災等により、災害廃棄物を円滑に処理することが困難な地域があるため、余力がある他地域の施設への搬送を斡旋する等の広域調整を実施中。
- 停止した施設の状況、ゴミ及びし尿処理への対応状況は次のとおり。

○ゴミ処理施設

団体名	施設名	種類	被災状況	再稼働時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	ボイラー破損のため焼却炉停止中。	不明。	焼却できない状況だが、 ゴミを受入れている。 他県を含めた広域調整 を実施中。
宇城広域連 合	宇城クリーン センター (1号 炉・2号炉)	ゴミ 焼却	配管破損のため焼却炉 2 基のうち 1 基停止中。	停止 1 基は 不明。	稼働している 1 基で焼却 中。
御船町甲佐 町衛生施設 組合	御船甲佐ク リーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	建屋損傷及び焼却施設の一部損傷のため稼働停止中。	不明。	宇城広域連合の焼却施設で処理中。
益城、嘉島、 西原環境衛 生施設組合	益城クリーン センター (1号炉・2号炉)	ゴミ 焼却	建屋及び焼却施設の損傷のため稼働停止中。	不明。	県内他施設での処理を 調整中。
阿蘇広域行 政事務組合	大阿蘇環境セ ンター 未来館	RDF	施設の損傷のため稼働停止中。	不明。	<u>県外他施設での処理 を実施中。</u> また、併せて県内他施設 での処理も調整中。

○し尿処理ゴミ処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化セン ター	地中埋管が破損したため、稼働停止中。(地中埋管からの漏水防止済み。)	不明。	中部浄化センターに搬入 し処理中。
宇城広域 連合	浄化センター	地中埋管が破損したため、3/4の処理槽が稼働停止。(地中埋管からの漏水防止済み。)	3/4は 不明。	残り 1/4 の処理槽で、し 尿の処理実施。浄化槽汚 泥は持ち込み中止。
御船地区 衛生施設 組合	環境クリーン センター	停電するも自家発電により稼働中。放流管が破損したものの修復済み。	再開に向 け試運転 中。	量を制限しながらし尿の 受け入れ再開。

(2) 産業廃棄物処理施設（民間管理）

- 損壊すれば環境への影響及び今後の廃棄物処理体制への影響が大きいと考えられる最終処分場（28 施設）と焼却施設（18 施設）計 46 施設について調査し、45 施設について確認。
- 被害が確認されたのは 2 施設（配管の破損及び焼却炉の損傷）。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理の状況

県と一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が締結する「災害時支援協定」に基づき、災害廃棄物処理の支援要請を行った 17 市町村 について、同協会が対応中。

【参考】

○産業廃棄物協会が対応している市町村（17 市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇町、産山村、南阿蘇村、山都町

○仮置場（集積場）を設置し、災害廃棄物を受入れている市町村（25 市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、山都町、産山村、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、南小国町、小国町、氷川町、芦北町、五木村

(2) し尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会が締結する「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、15 市町村の避難所に 360 基の仮設トイレを設置（熊本市は別途 311 基）。

【参考】

○県の支援市町村（15 市町村）及び仮設トイレ数（360 基）

合志市 10 基、菊池市 30 基、益城町 61 基、大津町 15 基、美里町 7 基、西原村 20 基、嘉島町 4 基、南阿蘇村 40 基、高森町 30 基、宇土市 15 基、宇城市 38 基、阿蘇市 17 基、菊陽町 40 基、御船町 25 基、甲佐町 8 基

※ 要請後にキャンセルした数・・・230 基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（311 基）

中央区 30 基、東区 90 基、西区 48 基、南区 77 基、北区 66 基

(3) 国の災害廃棄物処理支援チーム（D. Waste-Net）派遣

国が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。

4/15（金） 熊本入り

4/16（土） 合同会議後、現地調査（益城町と西原村の災害ゴミ仮置き場ほか）。

4/18（月） 合同会議にて、県から処理施設の被災状況等を報告。

モデル的に益城町及び西原村に対して、災害ごみの搬入マニ

ュアルを配布し、具体的な助言済。

4/19 (火) 嘉島町、甲佐町及び宇城広域連合を訪問し助言済。

4/21 (木) 大津町を訪問し助言済。

※ ごみの分別がカギとなる。

(4) 公益社団法人全国都市清掃会議からの神戸市派遣

全国都市清掃会議から、益城町等の生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬についての支援のため、神戸市の派遣を決定。

現地の詳細な状況を確認するため、4月20日(水)に先遣隊3名程度が益城町に入り、4月21日(木)から約2週間を目途に、20名程度で作業を行う予定。

(5) 全国知事会を通した専門家派遣

全国知事会を通し岩手県から3名の専門職員が4月21日(木)来熊し、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

【参考】(公社)全国都市清掃会議について

- ・廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織する公益社団法人。
- ・東日本大震災において、災害廃棄物の処理他のため、会員都市を派遣した実績あり。
- ・会長：葛西光春（横浜市資源循環局長）

熊本市のごみの収集状況について

H28. 4. 21 熊本県環境生活部循環社会推進課
(熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる)

<現状>

1 通常のごみ

- ・燃やすごみ（生ごみ等）については週2回、ごみ収集カレンダーどおりごみステーションから収集できている。

※資源ごみ（紙、ペットボトル等）については、明日（4/22）から回収を一時的にストップする。（マスコミ発表済み）

2 災害ごみ（4月18日以降）

- ・通常のごみとは別に、曜日に関係なく、ごみステーションに排出できる。
- ・排出された災害ごみは、以下のとおり収集を行っている。

区域	収集体制	実績
市直営	72台で通常ルートに沿って対応 ・家庭ごみ収集後に、ルート内のごみステーションから収集 ・併せて、ルート内の避難所のごみも収集	5,367 t 収集 (4/16~20)
民間委託	71台で通常ルートに沿って対応 ・家庭ごみ収集時間帯は、各ルート1台で収集 ・家庭ごみ収集終了後は、各ルート2~3台で収集	※裏面参照

※上記の他、多量排出ステーション及びステーション以外の集積ごみの収集あり。

<今後>

- ・他自治体からの応援車両を3つのクリーンセンターに配置し、規定ルートの収集強化を図るとともに、大量に災害ごみが発生している地域の個別回収にあたる（裏面参照）。
- ・災害ごみのうち燃えるごみについては、他自治体等の施設で焼却するため順次搬送中。

平成 28 年 4 月 21 日 7 時現在

平成 28 年度熊本地震に係る被害状況等について

【ごみ収集関係】

(1) H28 熊本地震に伴う災害ごみ収集実績

(単位:t)

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計
4/16(土)	204.55	318.86	-	523.41
4/17(日)	86.82	455.80	-	542.62
4/18(月)	212.88	757.82	-	970.70
4/19(火)	328.64	963.65	160.00	1,452.29
4/20(水)	396.14	973.88	508.00	1,878.02
計	1,229.03	3,470.01	668.00	5,367.04

※戸島については推計

(2) 他自治体からの災害ごみ応援体制について

都市名	応援車両数	人数	業務開始日	派遣先
福岡市	プレスパッカー車 3台	9	4/21	避難所
京都市	プレスパッカー車 3台 4t平ダンプ 1台 後方支援車両 2台	17	4/24	西部クリーンセンター管内
広島市	パッカー車 7台	15	4/22	北部クリーンセンター管内
松山市	4tパッカー2台 パワーゲート1台 ワゴン車1台	10	調整中	東部クリーンセンター管内
北九州市	2tプレスパッカー3台 4tプレスパッカー3台	18	4/22	東部クリーンセンター管内

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28. 4. 21 15:00

商工観光労働部

1 県内企業等の被害状況について

(1) 地場企業（リーディング支援企業）関係 ※18日15時時点

○リーディング支援企業のうち、電話等で連絡がとれた27社についての被災状況は次のとおり

人的被害：現時点で人的被害の報告は寄せられていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられている。天井の落下や機材への大きな被害が生じたという報告も寄せられている。

○くまもと産業支援財団が、4月19日に震災被害の激しい益城町及びその周辺の企業23社に問い合わせたところ、14社（61%）から建物や設備の被害報告が寄せられ、4社（17%）は電話が通じない状況。

(2) 商工業者関係 ※18日8時半時点

○県内の59の商工団体のうち、確認が取れただけでも34団体から被害報告が寄せられている。

○上益城地域や阿蘇地域など甚大な被害を受けた地域では、被災者対応に追われており、被害の状況把握そのものが困難な状況。

(3) 誘致企業関係

※15日18時現在状況。16日未明の地震後の状況は今後調査。

○県内の誘致企業のうち、電話等で連絡がとれた47社についての被災状況は次のとおり

人的被害：社員の一部が軽傷を負った企業は数社あるが、大きな人的被害は確認されていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられており、生産が停止し復旧の目途が立っていない企業も生じている。

(4) 観光課施設・業者関係

※21日15時現在。

① 旅館・ホテルの状況 (4月19日～21日 電話聞き取り調査)

熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員405施設のうち279施設から回答(阿蘇市、南阿蘇村を除く)

○被害の状況

熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設は営業を休止している。

熊本市内の旅館・ホテルでは、26施設が営業休止。

○キャンセルの状況

熊本市、阿蘇市、南阿蘇村を除く県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィークまでのキャンセル人数は、約37,000人。

なお、震災後、ガス・水道工事関係者や報道関係者からの新規予約が約14,000人入っている。

② 観光施設の状況 (県内市町村・観光協会等から情報収集)

熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。

他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少している。

2 災害物資調達協定に基づく救援物資の調達について

○健康福祉部において把握した物資ニーズ等に対し、災害物資調達協定に基づき物資調達の手配を実施。また、運搬に当たっては、熊本県トラック協会との災害協定に基づく協力も得て被災地等への運搬を実施。

○企業誘致等からの飲料、食品、発電機、日用品等の提供申し出があり、随時避難所に提供中

○物資の保管、中継基地としてグランメッセや技術短期大学校の施設を活用。

<災害物資協定締結先>

県パン協同組合、(株)鶴屋百貨店、(株)ゆめマート、イオン九州(株)、(株)イズミ、(株)ローソン、サントリーフーズ(株)、(株)ファミリーマート、共同組合ディアライズグループ、合同会社西友

<主な調達物資>

ミネラルウォーター、飲料、食糧(おにぎり、パン、弁当など)、日用品等

3 その他

○地震発生後の銀座熊本館の状況

地震発生後、初の営業日となった4月16日（土）、17日（日）の入館者数は6,100人（昨年同時期3,617人）、売上げは過去最高の約596万円（同177万円）となった。

また、義援金の受付けは4月16日、17日の2日間で約434万円となった。

○緊急災害電話通訳サービス

施設等へ外国人が訪れた際、話す内容が分からない場合に、施設等から緊急電話へ電話することで通訳を行うサービス。24時間対応で無料。

①ブリックス 050-5814-7230

対応言語：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語

②ビーボーン 092-687-5137

対応言語：英語、中国語（北京語）、韓国語、タイ語、ベトナム語
インドネシア語

1 農業用ため池について

①宇城市

- ・ 鐙ヶ下池（旧豊野町）、萩尾（旧松橋町）、八ツ枝（旧松橋町）について、堤体にクラックが発生し、応急対策工事を実施予定。

②西原村

（大切畑ダム）

- ・ 全量放流済み。堤体を含めて、緊急点検を実施中。必要に応じて応急対策工事を実施する。

【注－1】西原村において避難指示を発令中。

【注－2】早期復旧に向けた工法等について検討開始。

（下小森ため池）

- ・ 堤防の一部が決壊し、農地に流出（1.0 ha 程度）。人的被害なし。

③熊本市（鬼ため池）

- ・ 堤体が沈下し、破堤の恐れあり。現在、水位低下中（-0.8m）。

2 大規模な山腹崩壊について

①南阿蘇村

- ・ 立野地区において、1箇所の大規模な斜面崩壊（阿蘇大橋落橋）。
- ・ 新所地区において、土石流が発生し、人家埋没。
- ・ 長野地区において、土石流が発生。
- ・ 城成地区において、宿泊施設（山口旅館）近隣の崖地斜面で崩落が発生。
- ・ 高野地区（京都大学火山研究センター下部）において、山腹斜面の崩壊（3箇所）に伴い土石流が発生。人家埋没。
- ・ 深谷地区において、宿泊施設（ペンション火の鳥）上部の山腹斜面で崩壊が発生。人家埋没。
- ・ 中松地区（烏帽子岳西側斜面付近）において、26箇所の斜面崩壊が発生。うち12箇所は、大規模な斜面崩壊。

②阿蘇市

- ・ 狩尾地区において、5箇所の斜面崩壊。うち、1箇所は大規模な斜面崩壊（人的・家屋被害はない模様）。
- ※ 県下全体では、168箇所（159.58ha）の山地災害が発生。

【注－1】19日から、林野庁及び国立研究開発法人森林総合研究所と合同で阿蘇地域の山腹崩壊地調査を実施し、早期復旧に向けた工法等の検討中。

3 その他の農林水産業の被害について（県有施設を除く）

農業関係

①生乳関連

- ・ 乳業工場は、4月17日以降、順次稼働を開始。生乳受入も本格化。しかし、これまで450t～500t程度（推計）の廃棄乳が発生。

②野菜選果場

- ・ 一部破損による出荷への影響が発生。（14件）（熊本市、宇城、上益城、八代、阿蘇） 深刻な人手不足も発生。

③畜舎・飼料タンク、家畜

- ・ 畜舎の損壊・倒壊は現時点で85件確認（牛：76件、豚：6件、鶏：3件）（熊本市、宇城、上益城、阿蘇、菊池）。飼料タンクの破損・倒壊は現時点で18件（阿蘇）。家畜の死廃は現時点で115頭（牛）。

④ハウス施設等

- ・ 施設破損により出荷へ影響（イチゴ24、花き9、レンコン5、ナス1、トマト3、アスパラ1、その他14（重油タンク転倒等）、計57件）。（熊本市、宇城、上益城、八代、玉名）

⑤農作物

- ・ メロン、トマトの一部落下が発生。（宇城、八代）
- ・ イチゴ（高設）の一部枯死（西原村、阿蘇市）

⑥農地海岸

- ・ 飽託海岸をはじめ、8海岸で堤体等の沈下及びクラックが発生。（熊本市、玉名、八代）

林業関係

- 林道の法面崩壊等が179箇所、46路線で発生。(宇城、上益城、鹿本、菊池、八代、天草)
- 木材加工施設等の破損が9箇所で発生。(熊本市、上益城、阿蘇)
- きのこ栽培施設の破損が2箇所で発生。(上益城、阿蘇)

水産業関係

- 県・市町管理漁港の防波堤や護岸等の一部破損等が31施設、8漁港で発生。(熊本、宇城、芦北、天草)
- 共同利用施設等の破損が12施設で発生。(熊本市、宇城)
- 白川などで濁水状態であり、河口域に浮泥、泥土が堆積することにより、現在大量発生しているアサリ等のへい死の恐れあり。

【注－1】県において「農林水産業相談窓口」を設置。(19日)

【注－2】輸送トラックが緊急車両扱いとなり、益城 IC-植木 IC の走行が可能となったおかげで、出荷のピークを迎えているスイカ、メロン、イチゴ等の迅速な出荷が復旧。

【注－3】農林水産省が南阿蘇村(9t)、熊本市(80t)に対して、合計90tの備蓄米を放出。

4 JAグループの支援活動状況について

対被災者

- 救援物資の提供
 - ・ JAグループ(無洗米:1t、ミニトマト:50ケース等)
 - ・ 県酪連(チルド牛乳:2,000本、お茶:1,200本等)
 - ・ 県果実連(ペットボトルの水:400ケース) など
- 全国のJA等に義援金を呼びかけ。

対農業者

- JAグループとしての被災農家向け救援支援（他県を含めた支援物資の受け入れ、搬送）
- 県内各地のJAから被災JAへの不足救援物資の提供（食料、ブルーシート等）
- JAガソリンスタンドでは、上益城飯野、中島を除き、順次営業。
- 被災した選果場で予定していた野菜等の選果を他の選果場で受け入れて選果 など

5 JFグループの支援活動状況について

- 天草漁協：ごはん・アオサとすり身の味噌汁（1,000食分）の炊き出し
- 小島漁協：生活水（17t）の提供
- 横島漁協：アサリ貝汁（1,750食分）の提供

土木部被害状況報告

平成28年4月21日 14時30分現在

公 共 土 木 設	河川	234ヶ所	12水系41河川に被災あり。堤防のひび割れ、沈下、一部崩落
	海 建設海岸	ヶ所	異状なし
	港湾海岸	5ヶ所	熊本港含む5港で被災あり。護岸倒壊、堤防コンクリートの一部沈下
	岸 計 (2)	5ヶ所	
	砂防	ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	地すべり防止施設	ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	急傾斜地崩壊 防止施設	ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	道路	70ヶ所	全面通行止め62箇所 片側通行止め8箇所 <高速等情報> 九州自動車道「植木～八代」全面通行止め
	橋りょう	30ヶ所	国道325号 阿蘇大橋 落橋 17箇所変状あり(県管理) 熊本高森線 俵山トンネル 崩落 1箇所 県道託麻北部線 武蔵塚ロータリー 段差 他10箇所(熊本市管理)
	港 湾	5ヶ所	<p>【熊本港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本港の可動橋の支柱が変形→<u>応急復旧完了。4/22第1便からフェリー再開。</u> 7:00に熊本大橋、全面通行解放 第二駐車場 約50cm沈下。<u>→応急復旧完了。</u> 夢咲島で液状化が見られ、路面に亀裂発生し、通行不能。ライフライン確保のため、熊本港湾空港整備事務所により、熊本港大橋付近の段差解消の工事を実施。 <p>【八代港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大島地区の臨港地区で液状化。 港湾道路に数か所陥没があるが、車両の通行は可能。 ガントリークレーンの修理が、完了。 <p>【三角港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東港ピラミッド付近の岸壁に相当数のひびが入っている。 <p>【百貫港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 百貫港の防波堤のズレ、護岸・堤防等へのクラック、防風柵一部破損。 <p>【河内港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 港湾道路の液状化(L=100m)
下水道・集落排水	10ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> 益城町 (処理場)電力回復。3系列中1系列運転で対応中。4/16 14:00事業団現地入り 汚泥処理設備が機能停止→<u>仮設脱水機を手配完了。移動脱水車により汚泥処理実施。</u> (農集管渠)管渠流下機能停止箇所数カ所(調査中) ※益城町避難所の仮設トイレのし尿を県熊本北流域で受け入れる。 嘉島町 (マンホールポンプ)電力回復。上六嘉MPにて一部漏水あり。4/18AMに事業団現地入り 大津町 (処理場)ガスホルダー沈下により、配管損傷 調査中 → 通常運転中 (農集MP)停電に伴い、バキューム対応中 	

土木部被害状況報告

平成28年4月21日 14時30分現在

土木部	施設	公道		<ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇市 (処理場)電源車の手配が完了し接続済み。反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。 (マンホールポンプ)停電のため、停止中。 (ポンプ場)自家発電稼働中、自家発電の燃料については国交省に依頼し、本日調達予定 (管渠)破断箇所3箇所(1箇所については、仮設対応完了)、マンホールポンプ23か所、停電のため稼働停止。上水道の復旧状況を見て、可搬式発電機による稼働開始及びポンプアップ配管による対応を検討中(ポンプ能力、配管口径等は今後把握予定) ・水俣市 (処理場)反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。 事業団に災害支援要請。 漏水したタンクを空にし、正常なタンクのみで継続運転中 ・玉名市 (農集処理場)4/16 17:00対応完了済み(真空ステーション不具合) ・宇城市 (管渠)HMの沈下6か所発生。引き続き調査中。 ・御船町 (管渠)調査中 ・菊池市 (処理場)掻き寄せ機機能停止(初沈1池)→初沈機能回復、管廊ジョイントの床部ズレ、クラック
		下水道・集落排水		
		小計(11)=(1)~(10)	ヶ所	
		都市施設	公園等	3ヶ所
	その他	ヶ所		
	公営住宅	230ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> 【県営住宅】 水漏れ、ガラス破損、地面亀裂、水道管破裂、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、液状化、高架水槽破損、開口部ひび割れ、他 【市町村営住宅】 (熊本市)・ガス漏れ、水漏れ、ガラス破損、屋根破損、地面亀裂、水道管破裂、渡廊下破損、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、階段下液状化、給湯器不良、天井落下、高架水槽傾斜、開口部ひび割れ、他 (その他の市町村)・集会所水道管破裂、外壁クラック、瓦落下、ガラス破損、天井亀裂、建物内部に亀裂、水道管亀裂、外構被害、外壁損壊、ポンプ故障、ピロティ柱破損1箇所、ブロック壁倒壊 他 	

土木部被害状況報告

平成28年4月21日 14時30分現在

その他	ヶ所	<p>【応急危険度判定支援本部】 15日に益城町から支援要請があり、建築課内に応急危険度判定支援本部を設置。 20日の判定件数 : 1282件(調査済:244、要注意:311、危険:727)、 参加判定士 : 138名(県職員6、県内判定士:28、県外判定士:104) 20日までの判定件数合計 : 2800件(調査済:533、要注意:712、危険:1555)、 参加判定士合計 : 331名(県職員:40、県内判定士:81、県外判定士:210) 熊本市も15日から独自に判定を実施。 20日の判定件数 : 100件(調査済:28、要注意:48、危険:24)、 参加判定士 : 16名 20日までの判定件数合計 : 319件(調査済:51、要注意:153、危険:115)、 参加判定士合計 : 83名 17日に西原村から支援要請があり、支援実施計画を検討中。 また、現在の県外判定士の派遣数約100名を23日から約600名に増員する方向で国と調整中。 なお、本日は、大雨警報発令のため、宅地災害の恐れがある益城町での判定は中止。</p> <p>【被災宅地危険度判定支援本部】 20日に熊本市から支援要請があり、建築課内に被災宅地危険度判定支援本部を設置。</p> <p>【県有施設】 45件(設備破損13件、ガラス破損13件、建物内クラック・天井破損等41件、EV停止4件等)</p>
土砂災害	21ヶ所	<ul style="list-style-type: none"> ・南阿蘇村立野1箇所(大規模災害) ・南阿蘇村新所1箇所 ・南阿蘇村垂玉1箇所(山口旅館)(17人孤立)、地獄温泉(清風荘)(51人孤立)→ 4/16 17:30自衛隊ヘリにより孤立解消 ・西原村俵山トンネル付近1箇所 ・西原村大切畑ダム付近1箇所 ・菊池市原杉生1箇所(1人孤立)(県道205号原立門〔はるたてかど〕線)→4/18 1:00孤立解消を確認。 ・南阿蘇村河陽(高野台)1箇所 ・南阿蘇村長野(ログハウス山荘 火の鳥)1箇所 ・南阿蘇村河陽(R325号)1箇所 ・宇土市花園台地区1箇所(状況調査中) ・甲佐町坂谷堂ノ原1箇所 ・八代市大島町1箇所 ・阿蘇市車帰 他3箇所 ・西原村河原 秋田 他3箇所 ・熊本市西区池田2丁目 本妙寺1箇所

期 日	主な活動状況
4月14日(木)	○連絡体制整備(全支部等)、対策本部設置(八代)、パトロール実施(人吉、天草)、交通規制指示(宇城)
4月15日(金)	○路面隆起等補修(熊本、上益城、宇城、芦北)、毛布等支援物資運搬(上益城)、益城中学校雨対策(上益城) ○道路・砂防・急傾斜施設等パトロール実施(宇城、玉名、鹿本、八代、人吉、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月16日(土)	○給水タンク運搬(熊本)、路面陥没等補修(宇城、舗装)、応急危険度判定士派遣(建築) ○道路・河川・海岸・急傾斜地パトロール(上益城、荒尾、鹿本、玉名、芦北、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月17日(日)	○給水タンク運搬(熊本)、橋梁取付け段差補修(熊本)、路面応急作業計画作成(熊本)、危険箇所応急復旧(宇城、八代) ○砂防点検(芦北)、安全パトロール(天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月18日(月)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、舗装)、通行規制看板の設置(阿蘇)、熊本新港交通整理(熊本) ○砂防点検(芦北)、道路等パトロール(八代、天草、舗装)
4月19日(火)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(熊本、上益城、阿蘇、舗装)、人命救助活動(阿蘇) ○道路等パトロール(玉名、八代、天草)、バリケード設置(熊本)
4月20日(火)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、舗装)、応急危険度判定作業(建築) ○道路等パトロール(八代、芦北)

()内は活動支部名等

地震による被害の状況

平成 28 年 4 月 21 日 15 時 00 分現在
企業局

【各施設の状況】(4/16 1:25 地震発生以降)

- 有明工水 浄水内設備 新たに脱水機の不具合が判明。但し、緊急に使用する設備ではないため、送水には影響なし。4 月 19 日にメーカーによる調査を実施。部品の損傷があるため、現在手配中。
導水・送水管路点検実施。異常なし
金山分水場直下の配管漏水箇所については復旧済
受水企業に状況確認済。現時点で工水の異常無し
菜切川水管橋の配管漏水箇所を工事中 (4 月 18 日より)

- 八代工水 浄水場内設備 被害なし
導水・配水管路点検実施。異常なし
配水圧が通常時より低下 (0.23MPa→0.15MPa) しているが、圧力センサー部分の異常で、配水圧自体は異常なし
受水企業に状況確認済。現時点で工水の異常無し

- 荅北工水 都呂々ダムともに異常なし

- 駐車場 商工会館屋上部の傾いていた箇所が崩落。駐車場屋上を貫通し建物・設備損傷 (当該箇所については、4 月 15 日に商工会館に対して熊本北警察署から早急に対応策を連絡するよう指導あり)
営業停止 (再開の目途立たず)
駐車場の建築物安全点検については余震の状況を見ながら今後実施予定
商工会館は 4 月 20 日から業務開始

※熊本市中心部の主な駐車場の状況 (4 月 21 日時点)

- ・辛島公園地下駐車場 (収容台数 6 2 5 台)
通常どおり営業
- ・パークシティ 2 4 h 水道町 (収容台数 6 0 0 台)
営業再開 無料開放中 (料金徴収時期は未定)

- ・パークシティ24h白川公園（収容台数450台）
営業再開 無料開放中（料金徴収時期は未定）
- ・鶴屋パーキング（収容台数1000台）
被災状況 スプリンクラー損傷のため営業停止
営業再開 4月23日（土）を目標としているが未確定
（従業員のみ利用中）
- ・銀河立体駐車場（収容台数500台）
被災状況 壁等が崩落しているが、現時点では月極契約者のみ駐車させている（駐車場前の銀座通りは全面通行停止）
営業再開 未定

○電気

幸野ダム 異常なし
 船津ダム 異常なし
 市房、笠振発電所 異常なし
 緑川発電所 異常なし
 緑川第三発電所 異常なし
 車帰風力発電所 発電機自動停止中（九州電力配電線停止による）
 その他異常なし
 菊鹿発電所 異常なし
 荒瀬ダム、藤本発電所及び上流路側構造物 異常なし

被害状況報告（第11報）

平成28年4月21日：14時現在
教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 36校（+1）が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、南関、鹿本、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、多良木、苓洋

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 13校（+1）が被災

① 被災校

・ 盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 27市町村が被災

① 被災市町村数・学校数 27市町村 309校（+7）（報告分）

・ 熊本市 147校（+7）、八代市23校、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市14校、菊池市5校、宇土市9校、上天草市9校、宇城市14校、阿蘇市7校、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町10校、菊陽町3校、小国町2校、産山村2校、高森町2校、御船町7校、嘉島町4校、益城町7校、甲佐町5校、山都町6校、氷川町2校、芦北町4校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

報道資料

県内各公立学校の休校情報(4月21日(木)～4月22日(金)分)

※熊本市立の学校は含まれません。

(平成28年4月21日9時00分現在)

区分	設置者	学校数	4月21日(木)		4月22日(金)	
				前回比		前回比
幼稚園	市町村立 (熊本市除く)	21	14	0	14	0
小学校	市町村立 (熊本市除く)	269	139	18	128	7
中学校	県立	3	2	1	2	1
	市町村立 (熊本市除く)	119	63	9	57	3
	小計	122	65	10	59	4
高等学校 (全日制)	県立	57	33	8	31	7
特別支援学校	県立	17	11	1	11	1
	八代市立	1	1	0	1	0
	小計	18	12	1	12	1
高等学校 (定時制)	県立	9	4	2	4	2
合 計		496	267	39	248	21

※ 学校数には分校を含みます。

なお、市町村立の小・中学校の学校数は、報告日現在で児童生徒が在籍している校数(分校を含む。)です。

数字は、現時点で休校の確認ができています。

各学校の休校状況については、県教育委員会ホームページに掲載します。

私立学校の休校状況については、「くまもと私学情報サイト」(休校情報)のホームページをご覧ください。

問い合わせ先 教育政策課 吉野 333-2673(内線6619)

H28. 4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

4月21日 10:00現在

番号	建明 番号	学校名	開設状況 (○充足、×なし等、△不足)												
			指定避難所	開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他(数等)					
1	高1	済々譽	○	体育館、グラウンド、柔道場	116人	○	○	△	○	○	○	○	○	○	体育館のトイレの水はプールから補給しているため、仮設トイレを熊本市に要求しているが届いていない。 インフルエンザ患者がいるため、柔道場を新たに開設。
2	高2	熊本	○	体育館、グラウンド	20日夜200人 21日50人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	高4	第二	○	グラウンド	100人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	福岡市職員4人応援有。
4	高5	熊本西	○	体育館、グラウンド	20日夜260人 21日80人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	高6	熊本北	○	体育館、グラウンド	20日夜400人 21日150人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	岡山市職員2人応援有。
6	高7	東稜	○	セミナーハウス、1年10教室	557人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19日、体育館が使用不可のため、230人が山ノ内小・桜木中へ避難場所変更。 福岡市職員4人応援有。福岡市医療チームが重症患者を搬送して活動。
7	高8	湧心館	○	体育館、駐車場	100人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	高23	八代	○	第一・第二体育館 武道場(剣道・柔道)	84人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	高25	八代東	○	体育館	20日100人 夜30人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19日夕方、八代市の要請により避難所開設。貯水タンクが故障、飲用水は不通。 物資は各自持参対応、市からその旨説明済み。
10	高26	水俣	×	体育館	20人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21日8:30に閉鎖。
11	高34	熊本高	○	武道場、セミナーハウス、LL教室(3教室)	朝6時129人 夜39人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	20日から北九州職員2人応援有。 500mlのペットボトルを要求しているが、2割しか届かない。
12	高37	熊本工	○	第二体育館	200人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	避難箇所3箇所を1箇所に集約。
13	高40	八代工	×	柔道場	6人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	高43	熊本農	○	体育館、武道場、トレーニングルーム、グラウンド	20日夜200人 21日60人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自衛隊から食糧配給予定。広島市職員2人応援有。
15	特4	熊本支援	×	体育館、グラウンド	57人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	特5	熊本かがやきの森支援	×	体育館 会議室、廊下	170人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17	特10	大津支援	○	体育館、教室	2家庭 5人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※県立学校避難所開設のうち、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、御船高校、宇土高校、ひのくに高等支援学校は閉鎖

平成 28 年 4 月 20 日

熊本経済記者クラブ
熊本県防災消防総室
熊本県警本部 警備第二課 御中

九州電力(株)熊本支社

【 情 報 No.141 】

「平成28年熊本地震」に伴う停電の状況について【最終】

4月16日(土)1時25分頃に発生した熊本県熊本地方を震源地とする最大震度7の地震に伴い停電が発生し、大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社では非常災害対策総本部(本店)、支社に非常災害対策本部を設置し、全力をあげて復旧作業を行い、4月20日(水)19時10分、がけ崩れや道路の損壊等により復旧が困難な箇所を除いて、高圧配電線への送電が完了しております。

このうち、阿蘇市、高森町、南阿蘇村については、同地区に供給している6万6千ボルト送電線の周辺での大規模な土砂崩れにより、送電線の使用が不可能となっております。このため、全国の電力会社からの応援も仰ぎ、発電機車を配置し、現在、電力供給を行っております。

使用不可能となった送電線の一時的な代替ルートの建設については、現在、仮鉄塔組立工事を鋭意進めております。

※上記以外でも一部のお客さまについては、電柱上の変圧器の故障や、ご家庭の引込み線の断線などにより、停電している場合もあります。

これをもちまして、停電情報のご提供を終了させていただきます。

なお、切れた電線や垂れた電線には絶対に触れないで最寄りの九州電力営業所へご連絡いただくようお願いいたします。

以 上

【お問い合わせ先】

熊本支社広報グループ Tel:096-386-2206

2016年4月21日9時現在
西部ガス(株)

都市ガス復旧作業状況のご報告 (第7報)

1. 復旧の体制

	4/18(月) (実績)	4/19(火) (実績)	4/20(水) (実績)	4/21(木) (予定)	4/22(金) (予定)
西部ガス復旧隊	1,800	1,835	1,835	1,835	1,835
日本ガス協会 復旧応援隊*	501	1,094	1,554	1,720	1,964
合計	2,301	2,929	3,389	3,555	3,799

※ 当初予定1,800名から500名規模の増員が決定され、順次要員を受入中。
復旧の進捗状況に応じて更なる増員について検討。

2. 復旧の状況

(1) 中圧の復旧状況

中圧ラインの先行復旧を受け、中圧を供給するお客さまを先行して復旧。お客さま都合により供給再開日を調整中の施設を除き、4月20日をもって全施設復旧済み。

4月16日	済生会熊本病院、熊本大学医学部附属病院
17日	熊本赤十字病院、国立病院機構熊本医療センター、など6施設
18日	熊本県庁舎、熊本市庁舎、熊本市総合体育館、など24施設
19日	熊本地方合同庁舎、熊本県立総合体育館、など9施設
20日	K社、M社

(2) 低圧の復旧状況 (4月20日21時現在) ※エリアごと詳細は(別紙)参照

- 供給停止件数 : 100,884戸 注1)
- 復旧対象件数 : 100,884戸 注2)
- 復旧済件数(累計) : 7,687戸 注3)
- 復旧率 : 7.6%
- 復旧見込件数 : 悪天候が見込まれるが、昨日と同水準を目指す。

注1: 当初発表の約105,000戸から、約4,100戸の空き家等を除いたもの

注2: 供給停止件数から、「家屋が流失・倒壊・焼失したお客さま」等を差し引いた件数

注3: ①開栓済みのお客さま、②不在のお客さま(開栓可能であることをチラシで周知して24時間体制で開栓要望を受け付け)、③開栓を希望しないお客さま等の合計

(3) 供給再開までのお客さま支援策

① 移動式ガス発生設備の設置状況

当面の設置対象：公共性が高く社会的優先度の高いお客さま
(医療関係、学校(防災拠点)、特別養護老人ホーム)

種 類		件 数
設 置	設置後撤去済み	2 件
	設置中	4 件
未設置	設置希望	30 件
	設置不要	11 件
	確認中・連絡待ち	2 件
合 計		49 件

※復旧完了までの期間、お客様へのご迷惑を最小限とすべく、全国のガス事業者からの融通により、約130台の移動式ガス発生設備を熊本に速やかに配備。優先順位に応じて医療機関、学校、特別養護老人ホーム以外のお客さまに対しても順次設置を検討していく。

② カセットコンロの配布状況

- ・ カセットコンロ2万台、ポンベ6万本を準備。
- ・ 供給を停止している地区のお客さまの要望に応じて、順次配布。
- ・ 合志市総合体育館に仮置き(4/21,22)、その後、自治体の指示により西部ガス社員が避難所等に配布していく予定。

以上

復旧進捗表

凡例 ●:完了
○:実施中
-:未着手

平成28年4月20日18時現在

ブロック	復旧対象件数 (千戸)	行政区	復旧状況					復旧完了 見込み※2	
			低圧閉栓 ①	中圧 健全確認	中圧復旧	低圧管検査 ②	低圧管修理 ③		ガス設備検査 ・閉栓(復旧)④⑤
201	13.0	中央区の一部 南区の一部 北区の一部	●	●	●	○ 75%	○ 75%	○ 59% 7,687件	4/24~4/26
202	22.3	中央区の一部 西区の一部 北区の一部	●	●	●	○ 75%	-	-	4/30~5/4
203	11.2	中央区の一部 東区の一部 南区の一部 益城郡嘉島町の一部	●	●	●	●	○ 0%	-	5/1~5/3
204	16.6	中央区の一部 東区の一部	●	●	●	○ 50%	-	-	5/4~5/8
205	12.6	中央区の一部 東区の一部 北区の一部 菊池郡菊陽町の一部 合志市の一部	●	●	●	○ 17%	-	-	5/2~5/4
206	19.2	中央区の一部 東区の一部 菊池郡菊陽町の一部 益城郡益城町の一部	●	●	●	○ 43%	-	-	5/2~5/4
207	5.8	北区の一部 合志市の一部 菊池郡菊陽町の一部	●	●	●	-	-	-	4/30~5/4
	100.9※1		4/19完了	4/18完了	4/20完了 53施設	-	-	○ 8% 7,687件	

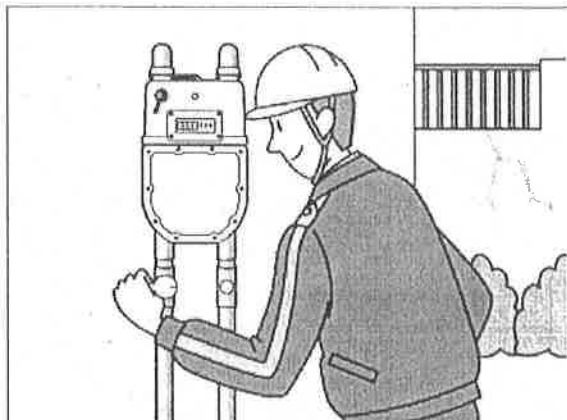
①~⑤は「別紙2：復旧作業の流れ」の各工程を示しています。

※1 当初発表の約105,000戸から約4,100戸の空き家等を除いたもの。

※2 復旧完了見込みは、現時点での調査から想定したものであり、現場状況により変更となる可能性があります。

特に、ガス管への水の流入がある場合は、復旧に時間を要するため、復旧完了が遅れる可能性があります。

復旧作業の流れ



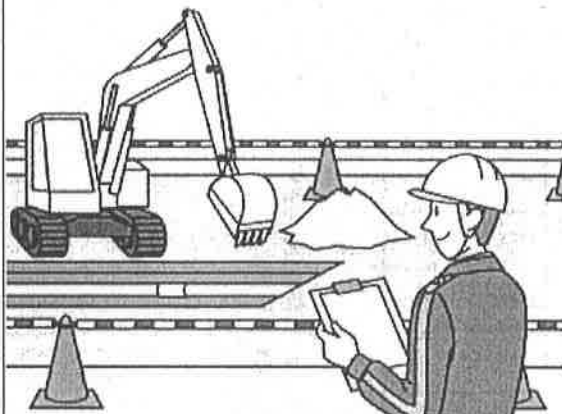
1 お客さま宅の閉栓

お客さま宅のメーターガス栓を閉止します。



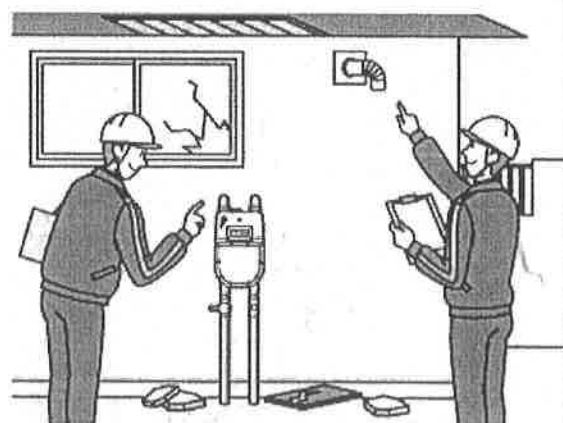
2 埋設ガス導管の検査

道路に埋設されているガス導管などの検査を行います。



3 埋設ガス導管の修理・供給再開

道路に埋設されているガス導管などの修理を行い、地域のガス供給を再開します。



4 お客さま宅のガス設備の検査

お客さまの立ち会いの下でお客さま宅のガス設備などの検査を行います。



5 お客さま宅の開栓

お客さま宅のメーターガス栓を開けて、ガスをご使用いただけるようにします。

ご不在のお客さまへ

月 日

ガスのご使用について (お願い)

様

このたびの地震による都市ガスの停止により、大変ご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございませんでした。

お客さまの地区の都市ガスがご使用できる状態となり、安全確認のために、訪問致しましたが、ご不在でした。

ガスをご使用いただくためには、お客さまの立会のもと作業員による安全確認が必要でございます。

つきましては、再度お伺いしますので、下記のご連絡窓口までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

1. 供給先番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2. 復旧ブロック番号

--

3. 訪問日時

平成 年 月 日 (曜日) 時 分

4. 担当者

	班	氏名	
--	---	----	--

【ご連絡窓口 (西部ガス お客さまサービスセンター)】

フリーダイヤル: 0120-099-312

(24 時間訪問し対応させていただきます。)

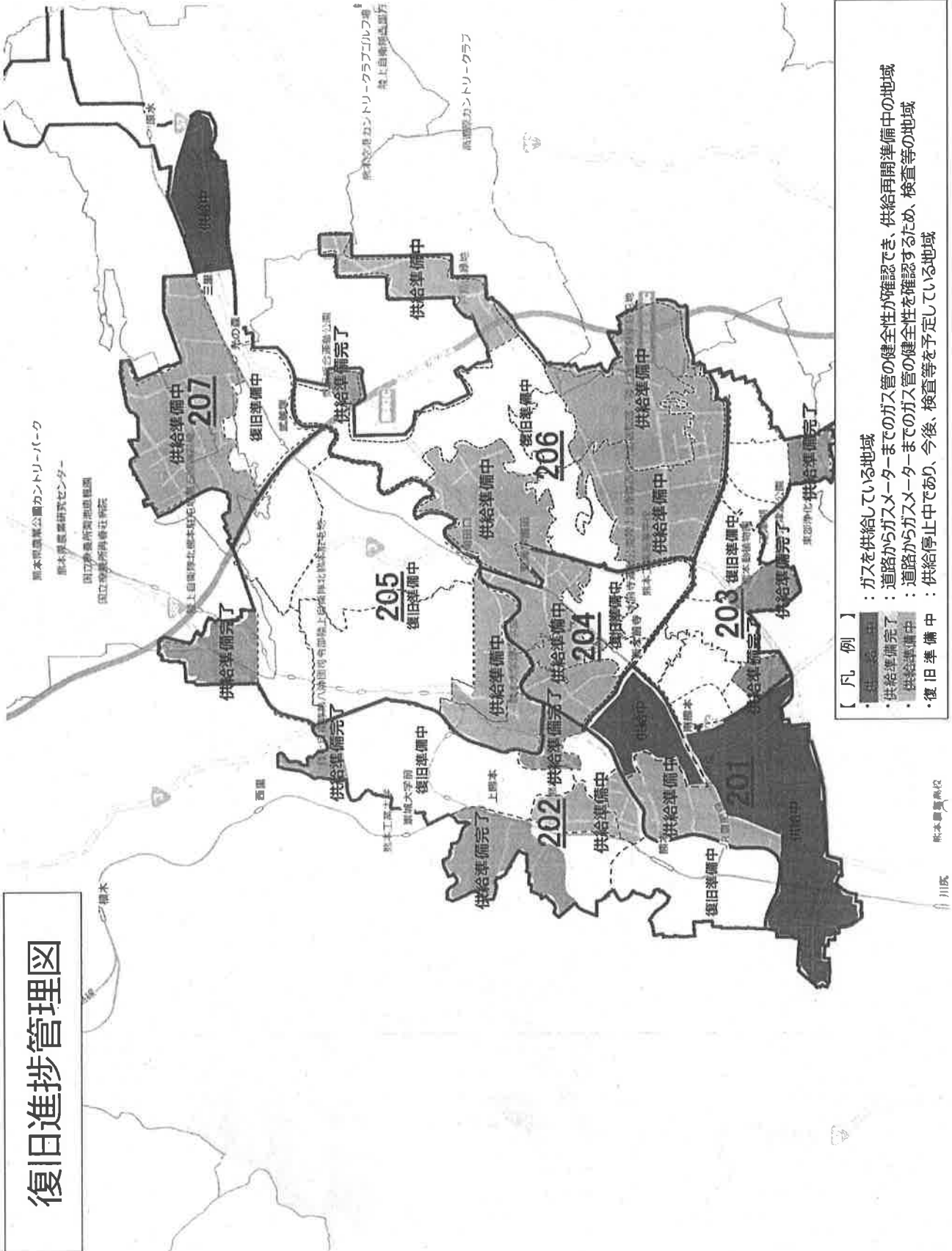
※お電話の際は、お手数ですが「お名前」「ご住所」「ご連絡先」と併せて本紙上方の「太線枠内の記載内容」をご連絡いただきますようお願いいたします。

※安全確認の際はお客さまのお立会いをお願いいたします。

ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《備 考》

復旧進捗管理図



【凡例】

- : ガスを供給している地域
- ▨ : 道路からガスメーターまでのガス管の健全性が確認でき、供給再開準備中の地域
- ▧ : 道路からガスメーターまでのガス管の健全性を確認するため、検査等の地域
- ▩ : 供給停止中であり、今後、検査等を予定している地域

南本町児童公園カントリーパーク

南本町児童遊園センター

国立中央病院常設診療所

国立中央病院看護士学院

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

上田自衛隊北郷本駐屯地

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

川尻

※ 下線部分が今回追加箇所

■被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- ・児童養護施設 3 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
- ・救護施設 2 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
- ・民間シェルター 1 壁はがれ、玄関ドア破損 等
- ・高齢者関係施設 4 3 1 断水、ガラス割れ、外壁ひび 等
- ・障がい者関係施設 6 9 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
- ・精神科病院 6 水道管破裂、アスファルト液状化等
- ・病院 2 5 3 壁はがれ
- ・保育所等 3 0 5 外壁ひび、ガラス割れ等
- ・その他(県有施設) 2 動物管理センター、福祉総合相談所

■基幹病院の状況等(救急受入不可等)

- 熊本地域医療センター : 水
(軽傷者、ウォークインのみ受入可)
- 熊本市民病院・阿蘇立野病院 : (入院患者についてはほかの医療機関へ搬送可)
- さくら病院 : 救急受入不可

■DMATの活動状況

○移動・活動中のDMAT 107チーム (H28. 4. 21(月) 9:00 現在)

- ・北海道 0チーム ・近畿 13チーム
- ・東北 7チーム ・中国 11チーム
- ・関東 18チーム ・四国 19チーム
- ・中部 15チーム ・九州 24チーム

○DMAT活動拠点の分散化

- ・熊本市(健康子供課) : 熊本市以南地域における医療支援
- ・菊池保健所(菊池市) : 有明、鹿本、菊池圏域における医療支援
- ・阿蘇医療センター(阿蘇市) : 阿蘇圏域(西原村以外)における医療支援

■DPAT(災害派遣精神医療チーム)の活動状況

○移動・活動中のDPAT 16チーム

- ・佐賀県チーム : 1
- ・鹿児島県チーム : 2
- ・宮城県チーム : 1
- ・沖縄県チーム :
- ・石川県チーム : 1
- ・広島県チーム : 1

- ・兵庫県チーム：1
- ・三重県チーム：2
- ・宮崎県チーム：1
- ・東京都チーム：1
- ・神奈川県チーム：1
- ・大阪府チーム：1
- ・富山県チーム：1
- ・埼玉県チーム：1
- ・茨城県チーム：1
- ・徳島県チーム：1
- ・愛知県チーム：1
- ・岡山県チーム：1
- ・千葉県チーム：1

○活動実績

- ・阿蘇やまなみ病院より余震が続くため避難要請があり転院先の調整及び搬送。
入院患者総数247名(4月20日現在)
歩行が不自由であったり、精神症状が悪く非難が困難な76名について宮崎
県へ転院
- ・他のDPATチームは、避難所を訪問して避難住民等を対象

■“すまい”支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

■災害時における民間賃貸住宅の提供

4月21日、3団体に対して知事から協力を要請

■被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

■ボランティアの活動状況

- 厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ
- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との連携を開始
- 益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化
- 県HPに各市町村のボランティアセンターの情報を掲載

■高齢者や障害者等への宿泊施設の提供(4/21現在)

- 高齢者や障害をお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で3組7人に対して提供)

■義援金(4月21日(木)12時現在) 973,791,237円

“すまい”支援PTの設置について

県では、この度の熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるよう、住宅の確保支援に関するプロジェクトチームを4月20日（水）に設置しました。

1 推進項目

- 多様な施設等を活用した避難所の確保及び提供
- 被災者が安らぎの中で生活できる応急仮設住宅の確保・建設
- 将来にわたり地元に住居できるような住宅再建の支援

2 設置場所

県庁本館5階 知事公室会議室

3 体制

リーダー 1人
スタッフ 2人

4 主な関係課

（健康福祉部） 健康福祉政策課、薬務衛生課
（土木部） 建築課、住宅課

お問合せ先

健康福祉部 渡辺（7001）

“すまい”支援PT（3027）

平成28年4月21日

被災者生活再建支援法の適用について

H28.4.14 平成28年熊本地震に関し、被災者生活再建支援法施行令第1条第3号に熊本県全域が該当することが判明したため被災者生活再建支援法を適用します。

これにより、熊本県内全ての市町村においてその居住する住宅が全壊（全焼・全流失）した世帯、あるいは住宅が半壊し又は敷地等に被害が生じ、やむなく解体した世帯、大規模半壊世帯が被災者生活再建支援金の支給対象となります。

1. 該当市町村
県内全市町村
（被災者生活再建支援法施行令第1条第3号適用）
2. 負担割合
国1／2、県1／2
※県負担分は都道府県が拠出した基金
（被災者生活再建支援基金：財団法人都道府県会館管理）により支出される。
3. その他
熊本県内全域に災害救助法適用済

○制度の概要等は裏面のとおり

お問合せ先

健康福祉政策課総務班

担当：加藤、緒方

ダイヤル 096-333-2192

内線 7015

被災者生活再建支援制度の概要

1. 制度の対象となる自然災害

- ① 災害救助法施行令第1条第1項第1号又は第2号に該当する被害が発生した市町村
 - ② 10世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村
 - ③ 100世帯以上の住宅全壊被害が発生した都道府県
 - ④ ①又は②の市町村を含む都道府県で、
5世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村(人口10万人未満に限る)
 - ⑤ ①～③の区域に隣接し、
5世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村(人口10万人未満に限る)
 - ⑥ ①若しくは②の市町村を含む都道府県又は③の都道府県が2以上ある場合に、
5世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村(人口10万人未満に限る)
2世帯以上の住宅全壊被害が発生した市町村(人口5万人未満に限る)
- ※ ④～⑥の人口要件については、合併前の旧市町村単位でも適用可などの特例措置あり(合併した年と続く5年間の特例措置)

2. 制度の対象となる被災世帯

上記の自然災害により

- ① 住宅が「全壊」した世帯
- ② 住宅が半壊、又は住宅の敷地に被害が生じ、その住宅をやむを得ず解体した世帯
- ③ 災害による危険な状態が継続し、住宅に居住不能な状態が長期間継続している世帯
- ④ 住宅が半壊し、大規模な補修を行わなければ居住することが困難な世帯(大規模半壊世帯)

3. 支援金の支給額

支給額は、以下の2つの支援金の合計額となる

(※ 世帯人数が1人の場合は、各該当欄の金額の3/4の額)

- ① 住宅の被害程度に応じて支給する支援金(基礎支援金)

住宅の被害程度	全壊 (2. ①に該当)	解体 (2. ②に該当)	長期避難 (2. ③に該当)	大規模半壊 (2. ④に該当)
支給額	100万円	100万円	100万円	50万円

- ② 住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)

住宅の再建方法	建設・購入	補修	賃借 (公営住宅以外)
支給額	200万円	100万円	50万円

※一旦住宅を賃借した後、自ら居住する住宅を建設・購入(又は補修)する場合は、合計で200(又は100)万円

4. 支援金の支給申請

- (申請窓口) 市町村
- (申請時の添付書面) ①基礎支援金: リ災証明書、住民票 等
②加算支援金: 契約書(住宅の購入、賃借等) 等
- (申請期間) ①基礎支援金: 災害発生日から13月以内
②加算支援金: 災害発生日から37月以内

5. 基金と国の補助

- 国の指定を受けた被災者生活再建支援法人(財団法人都道府県会館)が、都道府県が相互扶助の観点から拠出した基金を活用し、支援金を支給。(基金の拠出額: 600億円)
- 基金が支給する支援金の1/2に相当する額を国が補助。

現在、大規模災害時モードで表示されています。

熊本県



Foreign language

音声読み上げ

くらし・環境

学び・子育て

しごと・産業

県土づくり

観光・文化・国際

健康・福祉

県の紹介・県政

[ホーム](#) > [分類から探す](#) > [健康・福祉](#) > 平成28年熊本地震災害に伴うボランティアの募集について(更新)

[もっと見る\(全2件\)](#)

平成28年熊本地震災害に伴うボランティアの募集について(更新)

最終更新日：2016年4月21日

4月14日以降に発生した熊本地震の災害ボランティアについては、下記の各市町災害ボランティアセンターにおいて、募集が開始若しくは開始予定で

す。
詳しくは下記リンク先をご覧ください。

1 募集中

菊池市災害ボランティアセンター

電話：090-8348-3147、090-8348-2821

ホームページ：<http://kikuchi-shakyo.or.jp/>

宇土市災害ボランティアセンター

電話：0964-23-3756（電話はかかりますが、でられない場合が多い状況です）

ホームページ：<http://www.utoshakyou.jp/business.htm#top>

南阿蘇村社会福祉協議会

電話：0967-67-0294（電話はかかりますが、でられない場合が多い状況です）

ホームページ：<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>

益城町災害ボランティアセンター

電話：096-289-6090

ホームページ：<http://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

山都町災害ボランティアセンター

電話：0967-82-3345

ホームページ：<http://yamatoshakyo.or.jp/publics/index/26/>

2 募集開始予定

[個人情報保護方針](#)

(1) 4月22日（金曜日）

熊本市災害ボランティアセンター

電話：090-6653-1552

090-6653-1649

090-6653-1648

ホームページ：<http://www.kumamoto-city-csw.or.jp/>

(2) 募集開始に向けて準備中

宇城市社会福祉協議会

電話：0964-32-1316

ホームページ：<http://www.shakyou-uki.jp/>

大津町社会福祉協議会

電話 : 096-293-2027

ホームページ : <http://o-shakyo.info/>

菊陽町社会福祉協議会

電話 : 096-232-4824

ホームページ : <http://swkikuyo.or.jp/>

西原村社会福祉協議会

電話 : 096-279-4141

ホームページ : <http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/nishihara/>

御船町社会福祉協議会

電話 : 096-282-0785

ホームページ : <http://www.shakyo.or.jp/hp/about/index.php?s=1664>

嘉島町社会福祉協議会

電話 : 096-237-2981

甲佐町社会福祉協議会

電話 : 096-234-1192

ホームページ : [http://kosa-shakyo.or.jp/publics/index/50/&anchor link=page50#page50](http://kosa-shakyo.or.jp/publics/index/50/&anchor_link=page50#page50)

3 その他お問い合わせ先

熊本県災害ボランティアセンター (熊本県社会福祉協議会内)

電話 : 096-324-5436

ホームページ : http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kinkyu/pub/default.asp?c_id=23

このページに関する
お問い合わせは

健康福祉部 健康福祉政策課 福祉のまちづくり室 まちづくり推進班

電話 : 096-333-2202

ファックス : 096-384-9870

✉ kenkoufukushi@pref.kumamoto.lg.jp

(ID:15404)



※資料としてPDFファイルが添付されている場合は、Adobe Acrobat(R)が必要です。
PDF書類をご覧になる場合は、Adobe Readerが必要です。正しく表示されない場合、最新バージョンをご利用ください。

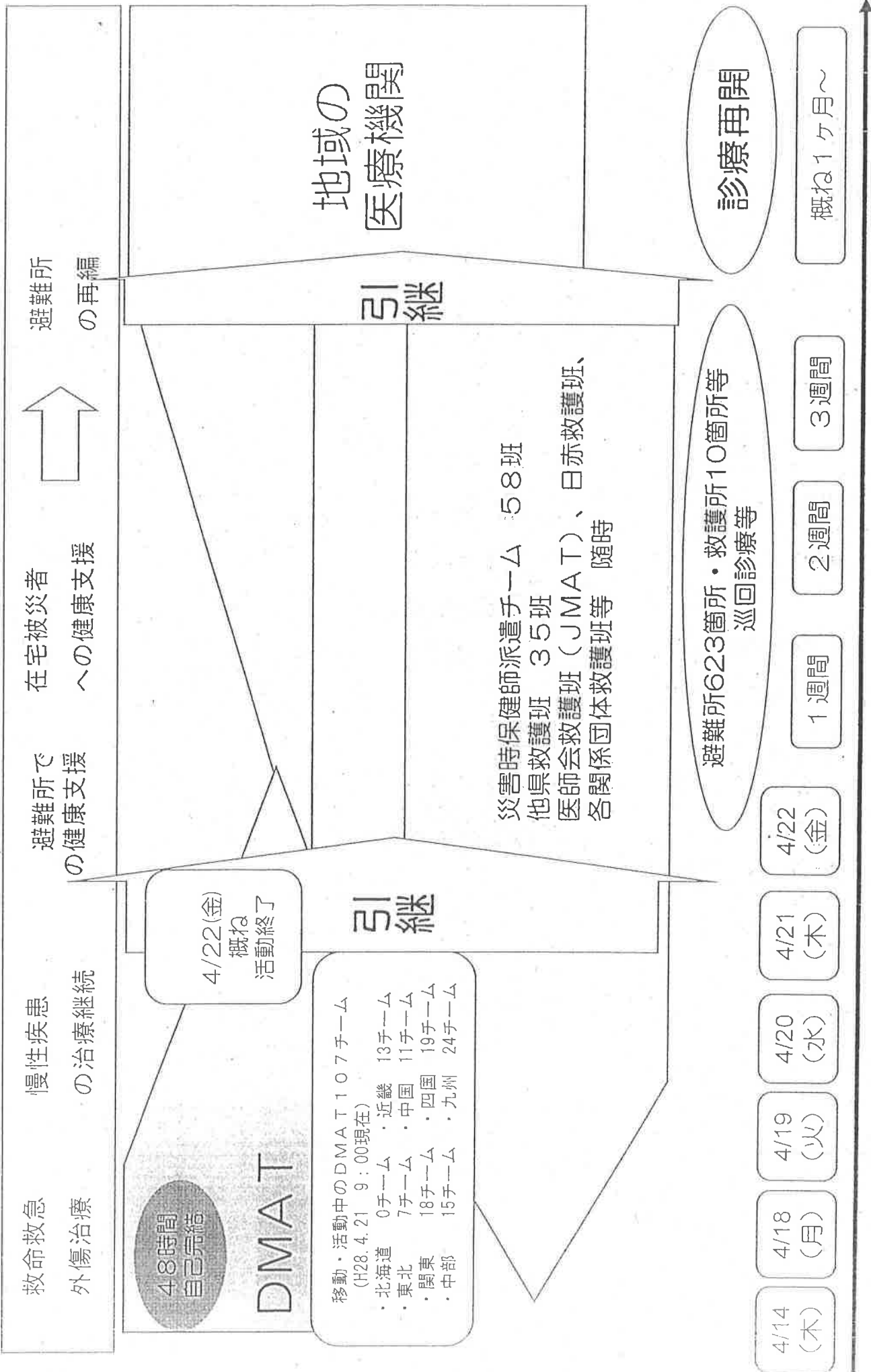
ページの先頭へ

熊本県庁 〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号 Tel:096-383-1111 (代表)

サイトマップ 組織別電話番号一覧 県庁への行き方 庁舎案内

Copyright(C)2015 Kumamoto Prefectural Government. All rights reserved.

地域災害保健・医療提供体制の推移（イメージ）



保健医療分野の災害対応に係る現状、経過等（4/21 9時現在）

健康福祉部健康局／子ども・障がい福祉局

1 DMATの要請

- ・被災患者の病院間搬送業務の増大等により、継続支援を依頼
→ 移動・活動中のDMAT107チーム
→ 第4次追加要請（32チーム）【概ね22日まで】

※DMAT（Disaster Medical Assistance Team）：災害派遣医療チーム

2 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、16日、透析患者の県外受入協力を依頼（隣接各県、隣接県医師会）
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、18日、小児科医の派遣を依頼（日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て）

3 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船、菊池保健所に医療政策課職員を1名（計3名）配置し、保健所の救護活動を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班35班を派遣（1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本]）

4 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施（1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本]）
→ 33都府県から58班派遣

5 救護の状況

- ・18日、DMATの漸次撤収を受け、JMAT（医師会）、AMAT（全日病）、DPAT（精神医療）等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を招集
- ・19日、全国知事会、厚労省に対して救護班35班の派遣、支援を依頼
- ・20日から順次受付後、保健所やDMAT活動拠点を中継し、被災地に派遣

地区	避難所数（救護所）	避難者数	保健師チーム	救護班
【熊本市】	255ヶ所	52,883人	17班	35班
【阿蘇】	68ヶ所	9,306人	16班	
【上益城】	66ヶ所（6ヶ所）	15,970人	16班	
【菊池】	71ヶ所（2ヶ所）	6,062人	4班	
【宇城】	42ヶ所（2ヶ所）	4,985人	5班	
計	502ヶ所（10ヶ所）	89,206人	58班	35班

6. DPATの要請

- ・20日までに31チームが来熊し、主に入院機能を喪失した精神科病院の患者（5病院計490名）の他病院等への搬送等を支援
- ・今後は、避難所等の住民の精神保健・医療面での支援を行うために、1日25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請

エコノミークラス症候群に対する取組み (4/21 15時現在)

健康福祉部健康局健康づくり推進課

1 予防に関する情報の周知

(1) チラシの配布

- ・別添「避難されている皆様へ」及び「エコノミークラス症候群予防のために」を配付。
 - 4月19日 夕刻、車中避難者が2,000台を超えていた益城町グランメッセ駐車場で1,000部(県と厚労省職員共同で配布)
 - 4月20日 各保健所を通じて市町村の各避難所へ配付 12,500部
避難所ごとにポスターとして掲示、チラシとして配布
 - 4月21日～ 20万部作成し、追加配布予定

(2) その他の周知方法

- ・県HPにチラシ、予防呼びかけを掲載(4月18日～)
- ・報道各社に「エコノミー症候群の予防について」さらなる積極的な広報を依頼
(4月20日)
- ・避難所でのラジオ体操の実施の呼びかけ等

2 専門家による指導・支援の状況

(1) 派遣保健師チームによる注意喚起

- ・県外からの災害時保健師派遣チーム(53チーム)が避難所を回りながら注意喚起を行っている。
- ・さらに、益城町においては、4月20日から、順次5チームを受け入れ、グランメッセやエミナースなどの施設の屋内や車中の方々に対し、健康チェックなどの活動を実施。

(2) 日本循環器学会支援チーム

- ・日本循環器学会(小川久雄代表理事)の医師4人が、避難所において、エコー検査や弾性ストッキングの配布・着用指導をしながら、エコノミークラス症候群の予防活動を行う。4月22日から熊本市を中心に巡回予定。
- ・新潟大医学部を中心にしたチームも、益城町を中心に4月19日から巡回。
 - *弾性ストッキング:足の静脈の血流を改善し、血管の中で血が固まる症状を防ぎ、エコノミークラス症候群の予防に効果があるとされている。

【参 考】

○熊本市の取組み

- ・シティFMでの注意喚起呼びかけ。
- ・職員がTV番組に出演し、「避難所生活のこころがけ」について説明。
- ・避難所での注意喚起ポスター貼付や駐車場で注意喚起看板を掲示。
- ・地区組織をとおして、住民に周知。



注意!

避難されている皆様へ

地震により長時間避難所で生活されていると、エコノミークラス症候群、感染症(インフルエンザ、ノロウイルスなど)、食中毒が発生する可能性が高くなります。

避難所での集団生活では、以下の点に注意しましょう。

1 エコノミークラス症候群対策

長時間足を動かさずに同じ姿勢でいると、エコノミークラス症候群を起こす可能性があります。初期症状として、太ももから下の足が赤くなったり、腫れたり、痛み等が出現することもあります。足にできた血栓が肺に詰まり、突然の胸痛、呼吸困難、失神等の症状が出現し、大変危険な状態となることもあります。

【予防方法】

- (1) 長時間同じ(特に車中等での窮屈な)姿勢でいないようにする。
- (2) 足の指をこまめに動かす、または歩く。
- (3) 適度な水分を取る。
- (4) 時々深呼吸をする。

2 感染症対策

- (1) せきをしている時は、マスクをつけましょう。
- (2) 食事の前やトイレの後には、水が出ない場合はアルコール等で手をきれいにしてください。
- (3) はだして砂や土の上を歩かないようにしましょう。

3 食中毒対策

- (1) 調理時は清潔に努め、手洗いもしっかり行いましょう。
流水がない場合は、ウェットティッシュなどで代用しましょう。
- (2) 生ものは避けて、加熱したものを食べるようにしましょう。
- (3) 調理したものは、早めに食べましょう。
- (4) 食品は、温度が上がらない冷暗所に保管しましょう。
- (5) 食べ物が置いてある場所にペットなどの動物を近づけないようにしましょう。
- (6) 提供された食品は、消費(賞味)期限内に食べましょう。

4 その他

- (1) 具合が悪くなった場合は、早めに医師等に相談しましょう。
- (2) 食物アレルギーのある方は、食事にアレルギーが含まれていないか確認しましょう。

エコミークラス症候群 予防のために

○ エコミークラス症候群とは

食事や水分を十分に取らない状態で、車などの狭い座席に長時間座っていて足を動かさないと、血行不良が起こり血液が固まりやすくなります。その結果、血の固まり（血栓）が血管の中を流れ、肺に詰まって肺塞栓などを誘発する恐れがあります。

○ 予防のために心掛けると良いこと

予防のためには、

- ① ときどき、軽い体操やストレッチ運動を行う
- ② 十分にこまめに水分を取る
- ③ アルコールを控える。できれば禁煙する
- ④ ゆったりとした服装をし、ベルトをきつく締めない
- ⑤ かかとの上げ下ろし運動をしたりふくらはぎを軽くもんだりする
- ⑥ 眠るときは足をあげる

などを行いましょう。

○ 予防のための足の運動



普通交付税の繰上げ交付について

H28.4.21 総務部財政課・市町村課

今回の平成28年熊本地震により多大な被害が発生し、被災者救援対策や公共施設の復旧等、多額の行政需要を余儀なくされることから、普通交付税（6月交付分）の繰上げ交付を総務省に申請しておりましたが、本日、下記のとおり交付決定されました。

【交付対象団体】

- ・ 県
- ・ 県内16市町村
（熊本市、八代市、宇土市、宇城市、阿蘇市、美里町、南小国町、小国町、産山村、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、氷川町）

【繰上げ交付額】

- ・ 県分 : 265.6億円（6月交付予定額の5割）
- ・ 県内16市町村分 : 総額155.69億円（6月交付予定額の7割）

※市町村ごとの繰上げ交付額は、裏面のとおり

【繰上げ交付日】

- ・ 4月22日（金）

<参考（地方交付税法第16条）>

- ・ 普通交付税の交付時期は、4月、6月、9月及び11月
- ・ 普通交付税の繰上げ交付は、災害により多大な被害を受けた地方公共団体における資金繰りを円滑にするために、定例の交付時期を繰り上げて交付するもの

普通交付税(6月概算交付)繰上げ交付額【市町村分】

(単位:千円)

	市町村名	6月交付予定額 (A)	繰上交付額 (A) × 0.7
1	熊本市	7,782,223	5,447,000
2	八代市	3,985,146	2,789,000
3	宇土市	849,101	594,000
4	宇城市	2,549,509	1,784,000
5	阿蘇市	1,397,638	978,000
6	美里町	750,770	525,000
7	南小国町	410,249	287,000
8	小国町	576,334	403,000
9	産山村	248,629	174,000
10	高森町	500,468	350,000
11	西原村	276,265	193,000
12	南阿蘇村	849,198	594,000
13	御船町	605,412	423,000
14	嘉島町	159,322	111,000
15	益城町	621,627	435,000
16	氷川町	689,000	482,000
	合 計	22,250,891	15,569,000